

はぎの掛けで実りの秋

三条市・いい湯らてい

三条市南五百川、八木ヶ鼻温泉いい湯らてい(椿保男支配人)は三日から玄関先にイネのはぎ掛けを設置、訪れた人に喜ばれている。

いい湯らていでは秋地区の農事組合法人な(長)の協力で、ことしの風物詩として、下田らやま(川村貴則組合)初めて幅六尺、高さ二

尺ほどのはぎを設置。掛けてあるのはコシヒカリ。今夏の異常な高温で全般に稲刈りが早まっているとはいえず、かなり早い刈り取りだが、はぎ掛けは天日干しの間にわらの栄養がコメに入るため、通常より早めに刈り取るのが良いとされており、この時期となった。はぎの上に粟ヶ岳(標高二二九三尺)が

そびえる写真の「映え」スポットとなり、日を浴びたイネの香ばしい匂いはまさに「実りの秋」。

九月中旬をめどに設置しておき、いい湯らていでは「はぎ掛けは少なくともっており、さつそくお客さまから『ばかいいねかね』との声もいただきまし

五輪峠は、オリオンピックを応援しています。

五輪峠 羊蹄山

関根酒店
三条市一ツ屋敷新田294
TEL 0256-47-1678



粟ヶ岳を仰ぐ位置にはぎの掛け



玄関先にはぎ掛けをしたいいい湯らてい